

【第4期坂戸市地域福祉計画 取組一覧】

【基本目標 1 地域の活性化】
安心して住みよい地域をつくります

資料2
①令和7年度実績報告

（１）地域活動への住民参加の促進

No.	事業・指標	①年度計画					担当課・所	事業内容	②令和7年度実績（実施内容又は実施しなかった理由）	③課題	④課題への対応策・今後の方向性	⑤指標（項目）・実績							
		R7	R8	R9	R10	R11						指標（項目）	R7	R8	R9	R10	R11	評価	R11目標
1	区・自治会への加入率の向上	●	○	○	○	○	市民生活課	市の窓口等での加入促進チラシの配布や市ホームページに加入手続のための情報を掲示します。 また、区長会等と連携を図りながら市在住の未加入者や転入者等に対し啓発を行います。	市の窓口等での加入促進チラシの配布や市ホームページに加入手続のための情報を掲示しました。 また、区長会等と連携を図りながら市在住の未加入者や転入者等に対し啓発を行いました。	区・自治会の役員の高齢化による退会者の増加や担い手不足が生じています。 また、価値観の多様化により新たな居住者が自治会に加入しない事例も増えてい ます。	自治会活動の周知や加入促進の取組により、新たな会員を増やす必要 があります。 また、役員の負担軽減策などを検 討し、担い手不足を解消する必要が あります。	自治組織への加 入率	63%					B	現状維持

（２）集いの場の充実

No.	事業・指標	①年度計画					担当課・所	事業内容	②令和7年度実績（実施内容又は実施しなかった理由）	③課題	④課題への対応策・今後の方向性	⑤指標（項目）・実績								
		R7	R8	R9	R10	R11						指標（項目）	R7	R8	R9	R10	R11	評価	R11目標	
2	児童センター・つどいの広場における子育て支援事業	●	○	○	○	○	こども支援課	子育ての不安や負担の軽減を図るため、つどいの広場やママのつどい等、乳幼児親子が気軽に集い、交流や情報交換、相談ができる場を運営します。	つどいの広場2か所、児童センター4館を地域子育て支援拠点として位置付け、乳幼児親子が気軽に集い、交流や情報交換、相談ができる場を提供しました。	子どもを遊ばせる場だけではなく、保護者の交流や情報交換、相談の場であることを広く市民に周知していく必要があると考えます。	乳幼児親子が関わる事業や案内をする際に、地域子育て支援拠点に関する周知も併せて行います。	事業の参加者数	67,385人						A	33,264人
3	高齢者の居場所として介護予防自主グループへの支援	●	○	○	○	○	高齢者福祉課	介護予防に取り組みながら、高齢者が交流を図る「さかどお達者体操」自主グループの支援を行います。	「さかどお達者体操」自主グループの活動に際し、専門職（理学療法士）を30回派遣しました。	専門職によるグループ支援のさらなる周知を図る必要があります。	立上げから2年以上経過した団体は団体からの派遣申請をもって派遣となるため、各委託包括の協力のもと活動実態確認及び派遣申請の斡旋を引き続き行います。	自主グループ数	45						B	51グループ

評価については、指標に対する進捗状況 A:計画どおり実施、B:おおむね実施、C:やや遅れ、D:未実施

R11目標については、各所管課で定めた計画当初の数値となっています。

※①年度計画注釈 ○→実施予定、●→実施済、×→未実施